

# ソフトバンクと東京大学の協創（Beyond AI 連携事業）における 研究/事業化シーズ（プレハイサイクル研究）を募集

## 東大教員の皆様へ

ソフトバンクとの Beyond AI 連携事業では、研究成果の社会実装・事業化を目的としたエコシステムの形成を目指しています。

現在、Beyond AI 研究推進機構では中長期研究（基礎研究）とハイサイクル研究（応用研究）を実施し、ハイサイクル研究ではその研究成果を CIP（技術研究組合）設立、さらには会社設立を通して社会実装・事業化を実現し、我が国のさらなる AI 研究の発展とよりよい社会の実現に貢献することを目的として活動しています。

今般、上記目的をスピード感を持って達成するため、プレハイサイクル研究として研究/事業化シーズを募集することにしました。

ご興味、アイデアのある先生方からのご提案をお待ちしております。

### □プレハイサイクル研究の概要

研究期間 : 原則 1 年以内（年度を跨る場合は、年度毎の決算）

研究予算 : 直接経費 1,000 万円以内

応募締め切り : 2022 年 12 月 23 日 金曜日（下記 3 分野テーマ）

2023 年 1 月 6 日 金曜日（下記 3 分野テーマ以外）

その他 : 機構との相談、ソフトバンク担当者との調整等を経て、採否を決定。ハイサイクル研究や事業化への移行を目指したフィージビリティスタディ的な研究に取り組む。

### □対象とする研究領域

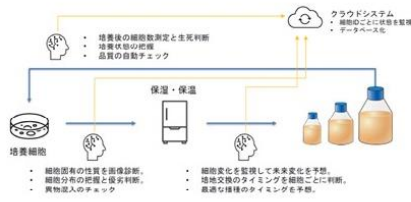
目指す市場が大きく、AI が研究のコアになっている領域

### □今回募集する研究テーマ

下記 3 テーマ「細胞培養工程の最適化」「効率的・効果的な AI 人材育成の仕組み」「AI 学習データの生成自動化」を中心に募集。ただし、3 テーマ以外も応募可能。

### 細胞培養工程の最適化

- 再生医療分野における細胞培養工程のAI・自動化
- 再生医療等製品の将来市場規模は2030年12兆円の見込み



### 効率的・効果的なAI人材育成の仕組み

- AI活用人材教育のプロセスやコンテンツの研究
- 実データやコンテンツを共有し、実践的にAIを学ぶことができる仕組みづくり



|   |  |  |
|---|--|--|
| <b>DX人材教育</b><br>560億円<br>技術者コミュニティ (横断的/ロイヘント) | <b>DX人材紹介<br/>DX案件紹介<br/>DX商材PR</b><br>9,090億円<br>(CAGR 10%) | <b>データシェア<br/>ノウハウシェア</b><br>5,823億円<br>(CAGR 10%) |
|---|--|--|

### AI学習データの生成自動化

- AIモデル作成に必要な学習データの準備工程「プロセッシング」を自動化する手法を研究
- モデルの精度向上、作業時間短縮、コスト最適化を図る



### □ご興味をもっていたいただいた先生方へ

Beyond AI 研究推進機構のホームページ内 [Beyond AI \[ビヨンド AI\]](#) コンタクト、お問い合わせに必要な情報を記入の上ご送信下さい。なお、お問い合わせの種類は「その他」を選択し、お問い合わせ内容欄に「研究/事業化シーズ（プレハイサイクル研究）希望」と記載いただき、ご興味を持たれた研究テーマと提案理由を記載し研究テーマが「細胞培養工程の最適化」「効率的・効果的な AI 人材育成の仕組み」「AI 学習データの生成自動化」の場合は必要ありませんが、これら3テーマ以外の場合は A4・1枚程度の研究概要を添付資料欄よりご送付下さい。

ご連絡をいただいた教員の皆様には、事務局からコンタクトをさせていただきます。以降、必要に応じてソフトバンクとの面談を設定させていただきますが、最初の面談ではあくまで双方が秘密保持義務を負わない形 (Non-NDA ベース) で開示が可能な情報のみでの面談をさせていただく予定です。なお、Beyond AI 連携事業においては、ソフトバンクと NDA を締結していますので、必要に応じて面談する際に本 NDA をお示しさせていただきます。

### □お問い合わせ

公募に関するご質問は下記宛先までメールにてお願いいたします。

宛先：[bai.kenkyushien.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp](mailto:bai.kenkyushien.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp) (Beyond AI 研究推進機構 研究支援担当)